

平成28年3月28日

福島県桑折町^{こおりまち}及び和歌山県湯浅町^{ゆあさちよう}の歴史的風致維持向上計画を認定

～主務大臣連名の認定証を各町長に対して直接交付～

「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（通称：歴史まちづくり法）」第5条に基づき、伊達氏居城の史跡「桑折西山城跡」の整備事業等を位置づけた福島県桑折町、醤油醸造の歴史が感じられる「湯浅町湯浅伝統的建造物群保存地区」の整備事業等を位置づけた和歌山県湯浅町の歴史的風致維持向上計画について、3月28日に主務大臣（文部科学大臣、農林水産大臣、国土交通大臣）が認定を行うとともに、下記のとおり津島国土交通大臣政務官が、主務大臣連名の認定証を各町長に対して直接交付しました。

（国土交通省記者クラブ、農林水産省記者クラブ同時配布）

歴史まちづくり法は、地域の歴史的な風情、情緒を活かしたまちづくりを支援すべく平成20年に施行され、我が国固有の歴史的建造物や伝統的な人々の活動からなる「歴史的風致」について、市町村が作成した歴史的風致維持向上計画を国が認定することで法律上の特例や各種事業により歴史まちづくりを支援するものであり、福島県桑折町及び和歌山県湯浅町を認定し、計画認定数は53市町となります。（詳細は別紙参照）

なお、和歌山県下の市町村においては、湯浅町が初の認定となります。

記

1. 日時 平成28年3月28日（月）14：30～
2. 場所 国土交通省（中央合同庁舎3号館）4階
津島国土交通大臣政務官室（千代田区霞が関2-1-3）

<担当> 文化庁文化財部伝統文化課

文化財保護調整室長 石崎 憲 寛（内線2869）

“ 企画調整係長 下山 泰 宏（内線2415）

電話：03-5253-4111（代表）

03-6734-2415（直通）

歴史的風致維持向上計画の認定について

平成 2 8 年 3 月
文部科学省・農林水産省・国土交通省

「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（通称：歴史まちづくり法）」は、地域の歴史的な風情、情緒を活かしたまちづくりを支援すべく平成20年5月に公布され、同年11月に施行されました。

この法律は、我が国固有の歴史的建造物や伝統的な人々の活動からなる歴史的風致について、市町村が作成した歴史的風致維持向上計画を国が認定することで、法律上の特例や各種事業により市町村の歴史まちづくりを支援するものであり、これまで金沢市、高山市等51市町の計画を認定しています。

このたび、福島県桑折町及び和歌山県湯浅町の歴史的風致維持向上計画を3月28日に認定し、計画認定数は53市町となります。なお、今回認定を受ける各町の歴史的風致維持向上計画については、文化庁、国土交通省及び各町のホームページに公開されます。

・文化庁 HP :

http://www.bunka.go.jp/seisaku/bunka_gyosei/shokan_horei/bunkazai/rekishifuchi/kojokeikaku.html

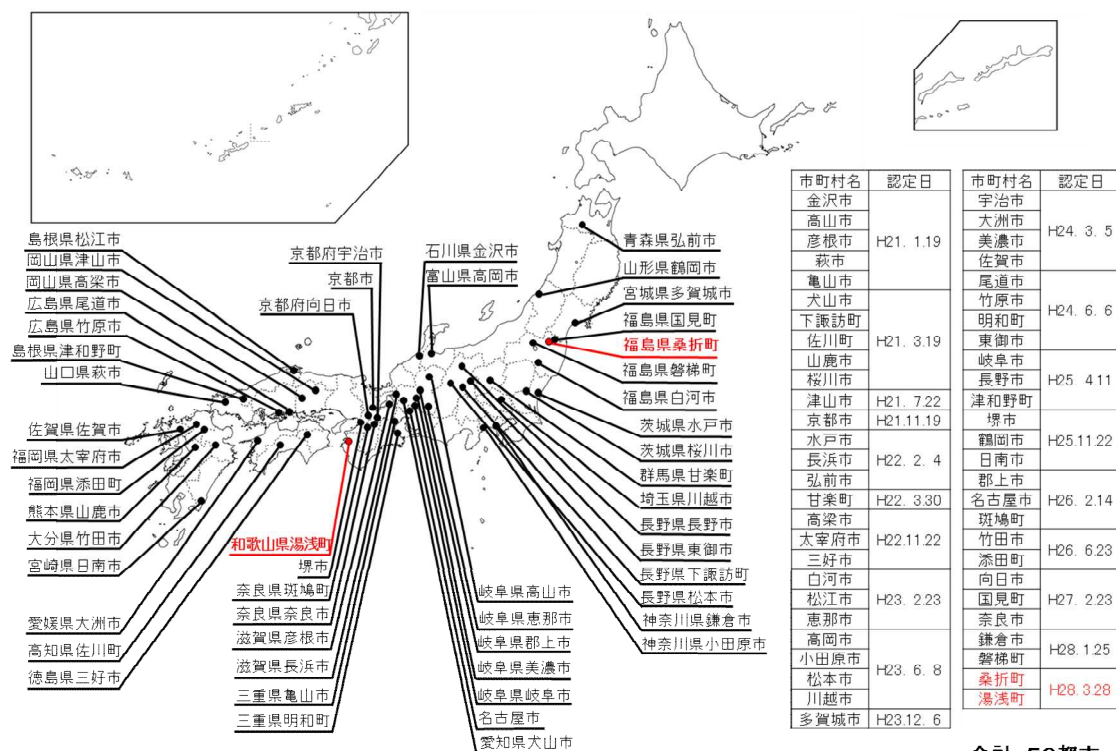


図 歴史的風致維持向上計画の認定状況

■各町の歴史的風致維持向上計画の概要

① 桑折町歴史的風致維持向上計画（福島県桑折町 認定申請日 H28. 2. 26）

重要文化財「旧伊達郡役所」や伊達氏居城の史跡「桑折西山城跡」等と、諏訪神社の夏祭りや半田の京都祇園囃子等からなる歴史的風致の維持向上を図るため、桑折西山城跡の整備や歴史的建造物の修景助成，歴史・文化財を活かしたまちづくり推進事業等が位置づけられています。



【旧伊達郡役所】

② 湯浅町歴史的風致維持向上計画（和歌山県湯浅町 認定申請日 H28. 2. 26）

国選定「湯浅町湯浅伝統的建造物群保存地区」等と、醤油・
金山寺味噌の醸造や熊野古道における信仰・往来，三面獅子舞等からなる歴史的風致の維持向上を図るため，歴史的建造物の保存修理や整備活用，熊野古道周辺の道路美装化，伝統行事の継承支援等が位置づけられています。



【醤油醸造と歴史的建造物】

■「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（通称：歴史まちづくり法） 第5条（抜粋）」

第5条 市町村は，歴史的風致維持向上基本方針に基づき，当該市町村の区域における歴史的風致の維持及び向上に関する計画（以下「歴史的風致維持向上計画」という。）を作成し，主務大臣の認定を申請することができる。

2～7 （略）

8 主務大臣は，第一項の規定による認定の申請があった歴史的風致維持向上計画が次に掲げる基準に適合すると認めるときは，その認定をするものとする。

一 歴史的風致維持向上基本方針に適合するものであること。

二 当該歴史的風致維持向上計画の実施が当該市町村の区域における歴史的風致の維持及び向上に寄与するものであると認められること。

三 円滑かつ確実に実施されると見込まれるものであること。

9～11 （略）